

【善人と悪人との違い】

これまで生きて来て自分は悪い事をしていないと言う方が時々居ますけれど、こういう方はいくら修行をしても天国には行けませんし、非常に深い地獄に墮ちてしまいます。

5 反対に、自分はこれまでいろいろな悪い事をしてきた、という方はそんなに深い地獄に墮ちず比較的早い段階で中幽界にまで許されるのです。

では、何故自分は悪い事をしていないという方が地獄の深い所に行くのでしょうか？この方は自分勝手に自分本位の方だということです。他人との関係も法律で決められている様な人の物を盗んではいけないとか、そういう事をしないだけなのです。

10 この方は、周りから好意を持たれておらず、他人からは殆ど信頼されていないでしょう。更にはこの方は良いこともしていないのです。具体的に言いますと、癌患者にこういう方が多く、特に再発する方もこれにあてはまります。

自分は悪い事をしていないと思っている方は、反省するはずがありませんよね。

15 『神』は、何か犯してもどんな悪い事をして、ちゃんと反省すれば直ぐに許して下さいます。しかし反省をしなければ罪も消えようがありません。

反対に自分はこれまで悪い事を一杯して来たから、天国になんて行けっこないと思っている方も、その行為は『神』から与えられた仕組みであり、相手の禊役に使われたこと、即ち『神』の御用にお使い戴いた訳です。

20 更にこの方は、悪い事をしていると自覚していますから、反省も心に一緒に兼ね備えて存在します。ですから、猛反省が出来るから、許されるのも早いという訳です。

親鸞聖人がこう言われました。[“悪人は許される。”“悪人は極楽往生できる”、だから善人も出来る。]という説き方をしています。皆さんは善人じゃないと極楽に行けないとお思いでしょうが、悪人は自分が悪人と分かっていますから直ぐに反省ができます。自分が善人だという方は、他人を傷付けている事に気付かないのです。

善人という言葉の意味は、『神』から見た善人では無く、自分から見てメンツを保つためだったり、自分が何も悪くないというような責任回避することが、善人というのです。

30

反省の度合いを表すと

★善人という人は、悪い事をしている事に気付かないから反省が遅い！

35 ★悪人という人は、自分が悪人だと気付いているから反省が早い！

となります。